

一般社団法人日本循環器看護学会 平成 29 年度 臨時書面理事会議事録

平成 30 年 4 月 6 日(金)開催
平成 30 年 4 月 13 日(金)決議

添付ファイル

平成 29 年度臨時書面理事会議事次第(平成 30 年 4 月 6 日開催)(本紙)

返信用紙

資料1-1 【最終版】支出明細書

資料1-2 【最終版】収支明細書

資料1-3 【最終版】第 14 回学術集会現金出納帳(ゆうちょ銀行)

資料1-4 【最終版】第 14 回学術集会現金出納帳(三菱東京 UFJ)

資料1-5 【最終版】第 14 回学術集会正味財産増減計算書

資料1-6 【通帳】ゆうちょ銀行

資料1-7 【通帳】三菱東京 UFJ 銀行

資料1-8 第 14 回学術集会会計監査報告書

資料2 循環器看護の定義を作成するワーキンググループ申し合わせ(案)20180405

資料3-1 投稿規程(20180401)

資料3-2 利益相反に関する申告書(2018.0401②)

資料3-3 論文投稿時チェックリスト(20180401)

資料4-1 一般社団法人日本循環器看護学会 平成 30 年 4 月 6 日書面理事会資料 20180405 修正

資料4-2 The role of nurses in promoting CV health worldwide

資料4-3 世界循環器看護リーダーシップフォーラムHP要約

審議事項

1 第 14 回日本循環器看護学会学術集集会決算について(田村第 14 回学術集会長)(資料 1-1~1-8)

第 14 回日本循環器看護学会学術集集会決算書類につきまして、理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

→承認されました

2 循環器看護の定義を作成するワーキンググループ申し合わせについて(岡田学術委員長)(資料 2)

標記申し合わせにつきまして、理事会の承認をいただきたくお願いいたします。

→承認されました

<理事よりご意見>

・具体的な活動スケジュールをご提示いただけたらと思います。

・ワーキングなので有期限の組織と考えるとよろしいでしょうか。

・会員へのメリットについてイメージしきれませんでした。まずは交流し、情報発信方法を検討していけるとよいと考えます。

・ワーキングの立ち上げについては賛成です。重要な会だと思しますので、微力ですが、何らかの参加をさせていただければと思います。循環器看護のみならず、日本の看護の実態をベースにし、さらに将来の循環器看護に寄与する用語にできるとよいのではないかと思います。ワーキング解説には賛成です。また資料 4-3 とのつながりの文章等があるとさらにわかりやすかったかと思います

報告事項

1 投稿規程等について(簗持学会誌編集委員長)(資料 3-1~3-3)

前回の書面理事会の投稿規程等に関するご意見をいただき、一部投稿の際の表紙等不要な文言を削除し、最終確認後、学会誌 13-2 号と Web システムに掲載しました。

2 投稿・査読システムについて(簗持学会誌編集委員長)

投稿・査読システムについての、Web とメール送信にて会員へ周知しました。

3 学会誌 13 巻 2 号について(簗持学会誌編集委員長)

学会誌 13 巻 2 号を 3 月に発刊し、4 月の投稿システム開設以降、速やかに送付予定です。

4 学術委員会からの次回審議に向けての情報提供(岡田学術委員長)(資料 4-1~4-3)

<全体を通して理事よりご意見>

・理事長, 事務局の皆様 ご連絡ありがとうございました。資料について少し理解が難しかったところがあります, 特に上記のワーキンググループ作成の経緯など, ちょっと初耳な気がしました。議題の提案文章に経緯のご説明があるとわかりやすいかと思いました。

以上